

事業番号	09 02 30	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林業就業促進資金貸付金				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	信州の木活用課		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H8 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○林業労働力の確保を推進し、林業の健全な発展と林業労働者の雇用の安定に寄与する。 ○目標：平成32年度の林業就業者数 3,000人（長野県森林づくり指針）</p>					
現状（予算編成時）	<p>○現状：林業就業者数 2,288人（平成25年3月31日現在） ○林業は、さまざまな技術や経験が必要であり、新たに林業に就業しようとする場合は事前の研修が大変重要である。研修に要する資金を無利子で貸し付けることで、新規就業者の負担を軽減し、研修の効率を向上させる効果がある。</p>					
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 林業労働力の確保の促進に関する法律等により実施する貸付であり県民の直接参加は困難である				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）					
	<p>○林業労働力の確保を推進し、林業の健全な発展と林業労働者の雇用の安定に寄与する。 ○目標：平成32年度の林業就業者数 3,000人（長野県森林づくり指針）</p>					
	② 事業内容 (単位：千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績			
				H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	貸付事業及び債権管理	直接	事業体及び学生に対する貸付を行う林業労働者確保支援センターに対して、その原資を貸し付ける。	4,334	4,334	4,335
		合計		4,334	4,334	4,335
事業コスト	成果目標の達成状況					
	予算額	区分(単位：千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
		前年度繰越				
	当初予算	3,338	3,337	4,334	4,335	
	補正予算					
	合計(A)	3,338	3,337	4,334	4,335	
	Aの財源	一般財源				
		県債				
		国庫支出金				
		その他	3,338	3,337	4,334	4,335
決算額(B)	3,338	3,337	4,334			
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10		
	概算人件費(C)	826	826	826	0	
	概算事業費(B(A)+C)	4,164	4,163	5,160	4,335	
項目	H25末(実績)	H26		H27		
		目標	成果	達成状況	目標	
林業就業者数	2,022	2,733	集計中(10月)	集計中(10月)	2,767	
目標に対する成果の状況	<p>平成26年度の林業就業者は未確定。 なお、林業就業者数は近年減少傾向にあるが、平均年齢は平成15年度の50.8才から平成25年度の47.6才と若返りが進み、平均就労日数は同145日から178日に増加し、高性能林業機械導入による作業効率化も進んでいることから、県全体の素材生産量は増加している。 また、新規採用者の定着率も、平成24年度の74.0%から平成25年度の82.7%と大きく増加している。</p>					

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>林業労働力の増加は林業の健全な発展のための必要条件である。平成25年度に新設された林業就業支援事業による給付の影響はあるが、同給付の対象外となる需要の掘り起こしを図りたい。</p>